



**【問い】**手のひらや足の裏のブツブツとむし歯が関係あると聞いたのですが、本当でしょうか。

(佐世保市、35歳女性)  
**【答え】**手のひらや足の裏に多数の小水疱(すいほう、水膨れ)、小膿胞(のうほう)が生じ、しばらくするとガサガサになるといふことを繰り返しながら悪化していく「掌蹠膿疱症(しょうせきのうほうしょう)」

と呼ばれる難治性の皮膚病があります。これが歯科と関連があるといわれています。

詳しい原因は分かっていませんが、細菌感染アレルギー

ギーや金属アレルギーが関係しているケースが明らかになっていきます。

細菌感染アレルギーの原因となる病気としては、慢性へんとう炎、むし歯(歯

でも一定期間たってから効果が出たり、あまり効果が出なかったりすることもあります。

金属アレルギーに関して、アレルギー検査で陽性

## 手足のブツブツと関連は

### 掌蹠膿疱症なら歯科治療も

根の先が化膿するもの)、歯周病などがあります。それから慢性感染症の治療をしっかり行うことが大切です。ただし、この場合は細菌そのものに対するアレルギーのため、感染症を治療

反応を示した金属と、口中の金属修復物(銀歯)が一致した場合には、その金属を除去し別の材料に置き換えることが必要になります。このように口の中の病気

が関係している場合は、歯科治療を行うことで改善することがあります。ただし、歯科治療だけで改善されないこともあり、掌蹠膿疱症であれば治療は皮膚科、内科、耳鼻科など他科との連携が必要となります。さらに同症に限らず口の中の細菌がさまざまな全身の病気の一因となっていることがあります。全身の健康維持のためにも、日頃から口の中の健康を保つことが大切です。定期的に歯科医院で口の中の健康状態を調べてもらうことをお勧めします。

回答者  
 福地 賀一  
 佐世保市天神町  
 ぶくち歯科院長



**質問をどうぞ** 歯と口の健康に関する質問を受け付けます。真歯科医師会の先生方が回答します(直接本人に回答はしません)。症状などを分かりやすくまとめ、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記し、〒852-8601、長崎市茂里町3の1、長崎新聞社生活文化部「お口の相談室」係に送ってください。真歯科医師会のホームページ(<http://www.nda.or.jp/>)も参考にしてください。